
釧路市社会教育推進計画

第5次(令和4年度)実施計画

評価結果

評価の目的と評価表の見方

1. 評価の目的

釧路市教育委員会では、下記事項を目的に「釧路市社会教育推進計画（以下「計画」という）」の評価を実施しています。

1) 事業推進の現状認識と改善

釧路市の社会教育を計画的に推進するために各種事業が計画に沿ったものかどうか、事業実施の手段や進め方が正しいかなど、事業結果や推進方法等を点検・評価し、成果や現状課題を認識し、後年度の事業計画へ反映する。

※マネジメントサイクルの確立

Plan（計画）⇒ Do（実行）⇒ Check（評価）⇒ Action（改善）のPDCAサイクルにより、成果を重視して事業改善に結びつける。

2) 職員の意識改革

社会教育委員による計画の評価は、「常に市民が関心を寄せている」という、行政職員一人一人の意識改革につながり、よい意味での緊張感が保たれ、成果を重視した、目的をもった事業の展開が期待できる。

3) 市民への説明責任の遂行

計画の進捗状況や事業の評価結果を市民に公表することで、行政の透明性を高め、市民の視点に立った事業の推進が図られるなど、市民ニーズを反映した市政運営が可能となる。

2. 評価表の見方

本計画においては、「個別の事業」の評価を行政職員が行い、「具体的な施策」の評価を社会教育委員の皆様が行います。

1) 行政が行う事業評価

計画の「具体的な施策」達成のための事業評価で、ねらいどおりに実施されたかどうかを「4段階（A～D）」で評価しました。

A：ねらいの9割以上が達成

B：ねらいの7割以上が達成

C：ねらいの5割以上が達成

D：ねらいの5割未満の達成

2) 社会教育委員が行う計画評価

計画の「具体的な施策」が達成されたかどうかを、事業の実施内容及び行政評価を参考にし、社会教育推進への貢献度を考慮し、「5段階（A～E）」で総合的に評価しました。

- A：計画に沿った事業展開がなされ成果が十分にあった。具体的な施策が達成された。
- B：計画に沿った事業展開がなされ成果は上がっているが、具体的な施策の達成に至っていない。
- C：一定の成果はあったが、具体的な施策の達成のための事業改善が必要である。
- D：成果が十分に上がっておらず、具体的な施策達成のための事業改善や、新たな事業の開発が必要である。
- E：成果がほとんどなく、廃止を視野に入れた事業の抜本的見直しが必要である。

注) 評価外

評価に馴染まない（できない）事業を評価対象から除いています。

- ・ コロナウイルス感染拡大防止や天候等の外的理由で実施できなかったもの
- ・ 教育相談や補導活動など評価できないもの
- ・ 動物の交配や野生動植物の生態等に関する予測が困難な事業
- ・ 教育委員会以外（市長部局等）が実施した事業 等

※上記事業は、行政評価に「－」、評価理由に「／」の表示がされています。

釧路市社会教育推進計画第5次（令和4年度）実施計画評価結果

全事業数		全施策数		A	B	C	D	評価外	A	B	C	D	E	評価外
442		101		行政評価（各事業の評価）					委員評価（各具体的な施策の評価）					
				338	15	0	0	89	92	3	0	0	0	6
				76.5%	3.4%	0%	0%	20.1%	91.1%	3.0%	0%	0%	0%	5.9%
I	事業数	施策数	47	5	0	0	36	22	2	0	0	0	4	
	88	28	53.4%	5.7%	0%	0%	40.9%	78.6%	7.1%	0%	0%	0%	14.3%	
II	事業数	施策数	93	3	0	0	8	19	0	0	0	0	0	
	104	19	89.4%	2.9%	0%	0%	7.7%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	
III	事業数	施策数	88	0	0	0	6	22	1	0	0	0	0	
	94	23	93.6%	0%	0%	0%	6.4%	95.7%	4.3%	0%	0%	0%	0%	
IV	事業数	施策数	110	7	0	0	39	29	0	0	0	0	2	
	156	31	70.5%	4.5%	0%	0%	25.0%	93.5%	0%	0%	0%	0%	6.5%	

釧路市社会教育推進計画第4次（令和3年度）実施計画評価結果

全事業数		全施策数		A	B	C	D	評価外	A	B	C	D	E	評価外
442		101		行政評価（各事業の評価）					委員評価（各具体的な施策の評価）					
				296	37	0	0	109	85	7	0	0	0	9
				67.0%	8.4%	0%	0%	24.7%	84.2%	6.9%	0%	0%	0%	8.9%
I	事業数	施策数	46	5	0	0	37	23	1	0	0	0	4	
	88	28	52.3%	5.7%	0%	0%	42.0%	82.1%	3.6%	0%	0%	0%	14.3%	
II	事業数	施策数	89	4	0	0	8	19	0	0	0	0	0	
	101	19	88.1%	4.0%	0%	0%	7.9%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	
III	事業数	施策数	82	1	0	0	11	21	0	0	0	0	2	
	94	23	87.2%	1.1%	0%	0%	11.7%	91.3%	0%	0%	0%	0%	8.7%	
IV	事業数	施策数	79	27	0	0	53	22	6	0	0	0	3	
	159	31	49.7%	17.0%	0%	0%	33.3%	71.0%	19.4%	0%	0%	0%	9.7%	

釧路市社会教育推進計画第5次（令和4年度）実施計画の評価結果

評価区分のうち「評価対象外」は、全基本方針に共通し、市長部局（健康推進課、市民協働推進課等の部署）事業及び青少年育成センターの電話相談や巡回指導等の評価できない事業、新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止した事業や雨天等で実施できなかった事業としている。

◆基本方針Ⅰ（事業数 88、施策数 28）

行政が行った事業の評価（以下「行政評価」）は、A評価 47（53.4%）、B評価 5（5.7%）、C・D評価 0、評価対象外 36（40.9%）で、うち新型コロナウイルス感染症「以下（コロナ）」を理由に中止した事業は 9（昨年 12）であった。

社会教育委員が行った具体的施策の評価（以下「委員評価」）は、A評価 22（78.6%）、B評価 2（7.1%）、C～E評価 0、評価外 4（14.3%）であった。

基本方針Ⅰは、市長部局の事業や青少年育成センターの事業など、評価できない事業が多く、評価外が多くなっている。コロナの感染防止対策を十分に施した上で可能な限り実施するという考えから、委員評価では、昨年より B が 1 つ増えているが C・D 評価はなく、具体的施策は概ね達成されたものと評価された。

◆基本方針Ⅱ（事業数 104、施策数 19）

行政評価は、A評価 93（89.4%）、B評価 3（2.9%）、C・D評価 0、評価外 8（7.7%）で、コロナを理由に中止した事業は 6（昨年 7）であった。

委員評価は、A評価 19（100%）、B～E評価及び評価外は 0 であった。

基本方針Ⅱの事業数は昨年より 3 事業増。19 の策数すべて A 評価であり、具体的施策は達成されたものと評価された。

◆基本方針Ⅲ（事業数 94、施策数 23）

行政評価は、A評価 88（93.6%）、B・C・D評価 0、評価外は 6（6.4%）で、うちコロナを理由に実施しなかった事業は 2（昨年 5）であった。昨年より B 評価及び評価外事業が減少し、A 評価が増えた結果となった。

委員評価は、A評価 22（95.7%）、B評価 1（4.3%）、C～E評価 0、評価外は 0 であった。施策数 23 のうち 22 が A 評価であり、基本方針Ⅲの具体的施策は概ね達成されたものと評価された。

◆基本方針Ⅳ（事業数 156、施策数 31）

行政評価は、A評価 110(70.5%)、B評価 7(4.5%)、C・D評価 0、評価外は 39(25.0%)で、うちコロナを理由に実施できなかった事業は 25(昨年は 42)で大きく減っている。

委員評価は、A評価 29(93.5%)、B～E評価 0、評価対象外 2(6.5%)であった。

実施した事業については、万全なコロナ対策を施しながら安全に実施され、参加者の満足度も上がっていることから、具体的施策は達成されたものと評価された。

第4次（令和3年度）評価との比較

1. 行政評価（全体）

(1) 行政評価「A」

3年度→67.0% 4年度→76.5% 「増」となった

(2) 行政評価「B」

3年度→ 8.4% 4年度→ 3.4% 「減」となった

(3) 行政評価「C」

3年度→0% 4年度→0% 「増減なし」

(4) 行政評価「D」

3年度→0% 4年度→0% 「増減なし」

(5) 「評価外」

3年度→24.7% 4年度→20.1% 「減」となった

★事業数は、令和3年度、4年度ともに 442 であった。

昨年度より評価外が減り、徐々に事業が再開され出したことが分かる。また、昨年に引き続き、いずれもC・D評価が0で、実施できた事業に関しては、参加者の満足度アップや事業効果が伺える結果となった。

2. 委員評価（全体）

(1) 委員評価「A」

3年度→84.2% 4年度→91.1% 「増」となった

(2) 委員評価「B」

3年度→6.9% 4年度→3.0% 「減」となった

(3) 委員評価「C」「D」「E」

3年度→0% 4年度→0% 「増減なし」

(4) 評価対象外について

3年度→8.9% 4年度→5.9% 「減」となった

まとめ

今年度も、コロナウイルス感染拡大防止により中止（延期）或いは規模を縮小した事業があるが、全体的にコロナ禍以前に戻りつつあり、令和5年度は全ての事業が再開できるものと考えている。

各部会の委員から寄せられた意見として、第Ⅰ部会では、根深い問題である「いじめ」や「DV」「児童虐待」等の解決に向けては、関係機関のさらなる連携や綿密な体制づくりが必要である。また、コミュニティスクールについては、さらなる充実と地域の理解を深める取組が必要との意見があった。

第Ⅱ部会では、コロナ禍においても安全対策を講じながら事業を実施したことを評価する。また、事業への参加者増を図るため、広報くしろやSNS等さらなるPRが必要との意見があった。

第Ⅲ部会でも、コロナ禍において、多くの事業を実施できたことは評価できる。学校の文化・スポーツ部活動の地域移行に関しては、他地域の状況を見る必要があるが、学校をはじめ関係機関・団体による早急な対応が必要である。また、アイヌ文化に関しては、その存続のため継続的な支援や取組が必要との意見があった。

第Ⅳ部会では、コロナ禍であったが、一定程度の人数が参加して実施ができ、目的が達成されたことを評価するとともに、今後も内容や方法の工夫により、事業の充実につなげてほしい。一方、継続困難な事業は、実施の可否を含め慎重に検討してもらいたいとの意見があった。また、より多くの市民に参加していただけるよう、周知の方法等も工夫していただきたいとの意見があった。

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント		
1 人権教育の推進	(1) 人権尊重体制の充実と推進	ア 関係機関との連携により、「いじめ」「DV」「児童虐待」等の人権を踏みにじる行為を絶対に許さない、隠さない、見のがさないという意識を醸成します	「少年の主張」釧路市大会	教育支援課	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関とのさらなる連携により、相談・カウンセリング体制の充実を図るとともに、家庭・学校・職場等でのSOSを見逃さない体制づくりや対応が求められる。 ・「少年の主張」では人権に関わる内容が多く、今後も各学校との連携により、充実した大会になるよう期待する。いじめの問題に関しては、学校・家庭・行政が連携し、幅広い対策を講じる必要がある。 ・DV・虐待防止に関して緊急通報体制の確保及び関係機関をつなぐ体制ができていくことはDV・虐待防止につながる。目に見えない部分でもあり、さらなる綿密な体制づくりを続けていただきたい。 ・根深い問題のいじめやDV・虐待の防止対策、少年の主張いづれも評価する。 ・親が子を殺す痛ましい事件や自分の子を虐待することが多くなってきている。また、いじめは年によって増減はあるもののその数は多く、どちらも永久課題である。 		
			いじめ問題総合対策事業		A				
			DV・虐待防止		A				
			DV・虐待防止	こども支援課	—				
			女性保護事業		—				
			児童虐待対策事業		—				
		イ 人権に関する学習会や講座の実施等により、性別、年齢、障がいの有無、出自、宗教等で差別のない、誰もが参画できる平等な社会づくりのための取組を行います	ノーマライゼーションの学習	生涯学習センター(生涯学習課)	A	A		<ul style="list-style-type: none"> ・LGBTQやアイヌ民族の人権問題など、多岐にわたるノーマライゼーションに関わる学習機会が必要。 ・市民学園講座の体験学習は実際場面での活用が期待できる。参加者増への工夫と継続をお願いしたい。 ・社会の弱者に対する学習機会の講座実施は評価する。参加増に期待する。 ・マスクミに取り上げられることもあり意識が向上している。 	
		ウ 人権侵害を受けた方への相談・支援体制を充実させます	【再掲】DV・虐待防止	教育支援課	A	A			
			【再掲】DV・虐待防止	こども支援課	—				
			【再掲】女性保護事業	—					
	虐待防止センター事業		障がい福祉課	—					
	エ 「社会を明るくする運動」等、関係機関と連携し、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深める取組を行います	社会を明るくする運動	教育支援課	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・社明運動については参加者の高齢化が懸念される。若者世代との連携を図り、運動の在り方の工夫が必要。 ・年に一度の街頭啓発だけではなく、動画を発信する等各ボランティア団体の協力で周知していることを評価する。 			
	(2) ノーマライゼーションの理念の実現	ア 互いを認め合う学習活動の推進に努めます	【再掲】ノーマライゼーションの学習	生涯学習センター(生涯学習課)	A		A		<ul style="list-style-type: none"> ・LGBTQやアイヌ民族の人権問題など、多岐にわたるノーマライゼーションに関わる学習機会が必要。 ・「障害者差別解消法」制定から10年が経過し、来年から事業者による障がいのある人への合理的配慮の提供が義務化されます。共生社会の実現に向けてノーマライゼーションに関する釧路市の取組を広く市民に発信していただきたい。釧路市内の公園に「ノーマライゼーション」についての看板が設置されているが、意識している人は少ないのではないかな。
		イ 発達障がいについての理解と知識を深めるとともに、悩みを共有し、当事者や家族の相談体制の充実と様々な情報のわかりやすい発信に努めます	研究センター研修「特別支援教育の充実Ⅰ」	教育支援課	A		A		
			研究センター研修「特別支援教育の充実Ⅱ」		A				
特別支援教育の実施			A						
釧路教育研究センター教育相談			教育研究センター(教育支援課)	A					
ウ 男女平等参画の視点に立った家庭・地域教育の推進、学習機会や情報の提供等、男女平等の意識を高める取組を行います		マタニティ講座	健康推進課	—	—		<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度導入など、男女平等参画の取組をさらに進める必要がある。 		
		釧路市男女平等参画審議会の開催	—						
	女性団体の育成、指導	—							
	「くしろ男女平等参画プラン」推進事業	—							
	道外派遣事業	—							
	男女平等参画に関する情報の提供	—							
	男女平等参画センター管理運営事業	—							
くしろ男女いきいき参画表彰	—								

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
2 家庭教育の充実		釧路市PTA連合会等の関係組織と連携し、 ア 家庭や子育てのあり方について学ぶ機会となる研修会や講座等を開催します	家庭教育支援チームの運営・活用	教育支援課	A	A	・PTA活動のさらなる支援や「親の学び」の支援が必要。 ・携帯等からの気軽なアクセス、ホームページの充実等が必要。 ・さまざまな課題を抱える家庭に対する訪問型アウトリーチによる支援は重要な意味があり、継続していただきたい。
			家庭教育講座「ほわっと」		-		
			新入学児童保護者説明会「子育て講話」		-		
			家庭教育支援事業「教育講演会」		-		
	(1) 親の学習機会の拡充	親子がふれあえる機会の提供として、親子で参加できる体験型学習や子育ての楽しさが体験できる講座の充実に努めます	おそなえもちをつくろう	博物館	A	A	・体験学習や地域性に富んだプログラム、発達段階や成長を促す視点でのさらなる工夫が必要。 ・親子での体験学習は文化・健康・未来への関心につながり、他世帯交流も図られたとことで素晴らしい内容であり、さらなる充実と活動を広げていただきたい。 ・各課の今後の取組の工夫に期待する。
			夏休み親子土器作り教室		-		
			市民学園講座「子育て応援講座」	生涯学習センター(生涯学習課)	A		
			おはなし会	図書館(生涯学習課)	A		
			親子教室	遊学館(生涯学習課)	A		
			公民館講座(親子体験教室)	阿寒生涯学習課	A		
			親子映画会	音別町ふれあい図書館(音別生涯学習課)	B		
			自然ふれあい事業	音別町青少年健全育成推進協議会(音別生涯学習課)	A		
	ウ	父親の子育てに参画する意識の向上をめざし、各種学習会や講座を開催します	【再掲】マタニティ講座	健康推進課	-	-	・内容や場所、時間帯の工夫・改善のほか、発信力を工夫し、さらに多くの市民に参加していただきたい。
	(2) 子育て支援の体制づくり	ホームページや「広報くしろ」等により、子育てサークルの活動や、講座・学習会等の情報をわかりやすく提供します	ホームページ等による各施設情報公開	生涯学習課	A	A	・携帯やパソコン等でアクセスし、情報を取得しやすい工夫やSNSの活用の工夫が肝要。有益な情報を得られていない家庭を減らす工夫。 ・子育て支援については、分かりやすい情報提供や活動等が行われているが、まだ子育てについて戸惑いを感じている人が多くいると思われ、より具体的に分かりやすい情報提供をお願いしたい。
			家庭教育支援チームによる情報の提供	教育支援課	A		
児童館幼児サークル支援事業			こども育成課	-			
地域の身近な環境の中で、子育てに関する相談の場の確保や、情報交換ができるネットワークづくりを進めます		【再掲】釧路教育研究センター教育相談	教育研究センター(教育支援課)	A	A	・子どもや保護者が相談しやすく安心できる場所づくり、保護者同士のコミュニケーションやネットワークづくりをさらに推進してほしい。父親の子育てや父子家庭への支援の充実を願う。 ・学校や身近な人に相談できない場合のために専門的な立場でアドバイスできる相談体制や支援体制の充実がこれからも望まれる。 ・教育相談体制における緊急時の体制確保は重要。	
		教育相談体制の充実	教育支援課	A			
		地域子育て支援拠点事業	こども育成課	-			
		利用者支援事業		-			

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
3 地域教育の活性化	(1) 地域ネットワークの強化	ア 地域コミュニティの機能向上のため、コミュニティ・スクールの導入の際には、これまで以上に保護者や地域住民が学校運営に積極的に関わり、連携を図れるように努めます。	放課後子どもチャレンジ教室	教育支援課	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクールについて、教職員や児童生徒、保護者、連携する地域の理解を深めるため、より丁寧な説明とアプローチが必要。学校にも地域にも互いに支え、喜びを分け合える学校づくりを進めていただきたい。 ・コミュニティスクールについては、少しずつ成果を出してきているが、今後も町内会をはじめ、放課後等の時間にスポーツや文化活動等子どもたちの活動を支援・応援してくれている方々の参加も含め、関係団体等との連携、幅広い地域の方々の参加が望まれる。 ・コミュニティスクール活用推進事業に対する理解を深めるための取組と事業展開に期待したい。 ・今後の事業の充実を希望する。
			コミュニティスクール活用推進事業		A		
			地域学校協働本部事業		A		
		イ 町内会や子ども会等、関係団体相互の連携を深め、地域の活性化に努めます	地域うらおい学習推進委員会運営助成	教育支援課	A		
	釧路市子ども会育成連合会単位子ども会への支援		A				
	青少年健全育成団体への支援		A				
	児童館母親クラブ事業		こども育成課	—			
	(2) 地域活動のリーダー養成と活用	ア 地域活動の活性化を図るため、リーダーやボランティアを発掘・養成するとともに、活躍の場の確保と機会の充実に努めます	【再掲】地域学校協働本部事業	教育支援課	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・中高、高大（専門学校含む）、また、中高大など、さまざまな形で連携を強化する必要がある。コロナ後だからこそお互いの顔が実感できるリーダーづくり、研修の工夫が必要。 ・地域学校協働推進員について、広く市民に発信していただき地域活動の活性につなげていただきたい。
			イ 「学校支援ボランティア」「生涯学習人材バンク」等により、地域のリーダーやボランティアの活用を図ります	生涯学習人材バンク登録制度	生涯学習課		
		学校・教育支援ボランティア		教育支援課	A		
		(3) 地域が子どもを育てる取組	ア あいさつ運動や声かけ運動等、子どもが安全・安心に暮らせるよう、地域全体で子どもを見守る体制を整えます	すずらん運動	阿寒生涯学習課		
	地域イベント巡回活動			音別町青少年健全育成推進協議会(音別生涯学習課)	—		
広報誌による啓発活動	—			A			
こども110番の家	青少年育成センター			A			
釧路市地域子育て力強化事業	こども支援課			—			
イ 企業や各種施設等と連携を図り、釧路市全体で子どもを育て見守る体制を整えます	こども110番の店		青少年育成センター	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・「こども110番の家」だけで具体的方策となるのが疑問。企業・施設との連携を具体的にどう図り、取り組むのかを具体化してほしい。 ・取組の充実と継続をお願いしたい。 ・「こども110番の店」については、毎年補充し定着してきた。 	
	どさんこ・子育て特典制度		こども育成課	—			
	地域児童健全育成事業		—	—			

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
4 青少年の健全育成	(1) 体験学習機会の提供	多様な自然体験、生活体験、社会体験等の体験学習機会の充実に努め、社会性、公共心を育む活動を行います	市民学園講座「まなぼとわくわく体験隊」	生涯学習センター (生涯学習課)	A	A	・「防災」「郷土愛」「自然」「地域で働くこと」等さまざまな、釧路で特に系統立てて力を入れるべきものは何なのか、将来の市民力となるべくインターシップの発達段階に応じた取組をさらに進めてほしい。また、「生きて働くこと」の大切さを知り、「家庭生活」の充実が図られるような生涯学習の観点での活動を進めてほしい。 ・取組の充実と継続をお願いしたい。 ・コロナ禍で開催が困難な中で体験学習は貴重だったのでないかと考えられ、続けるべきである。
			市民学園講座「子どもチャレンジ」		A		
			図書館司書業務体験機会の提供	図書館 (生涯学習課)	A		
			宿泊体験学習	阿寒生涯学習課	—		
			チャレンジスクール		A		
			図書館のおしごと体験	音別町ふれあい図書館 (音別生涯学習課)	A		
			赤ちゃんふれあい体験事業	教育支援課	A		
			くしろ子どもインターンシップ事業「チャイルド1DAY・仕事一体験」		—		
			職業体験事業「くしろキッズタウン」		—		
			青少年体験活動推進事業「ジュニアリーダーコース道東（教育局主催）」への派遣		B		
	(2) 多様な活動に参画する子どもの育成	不登校等の問題を抱える子どもたちが、自然体験や集団生活等を通じ、人間関係や社会的スキルを学べる場を提供します	不登校学級宿泊研修支援	教育支援課	A	A	・子どもたちの声を大切にしつつ、より他者とふれ合ったり、新しい発見や感動につなげられる学習の機会を図ってほしい。オンラインの活用の工夫も進めてほしい。 ・不登校児童生徒への対応として、体験学習や支援の充実が今後も望まれる。 ・体制の確保と継続をお願いしたい。 ・さまざまな問題を抱えている子どもたちの心身の成長の糧となる体験学習の機会の工夫を望む。
			不登校児童生徒宿泊研修		—		
	(2) 多様な活動に参画する子どもの育成	釧路の歴史や文化、自然にふれる研修会や学習会等、子どもたちが郷土の誇りを醸成する活動を行います	【再掲】市民学園講座「まなぼとわくわく体験隊」	生涯学習センター (生涯学習課)	A	A	・体験を通じた食育の部分を強化することで、「生きる力」への意識をより高めることができるのではないか。
			【再掲】市民学園講座「子どもチャレンジ」		A		
		他都市の子どもたちとの文化・スポーツ交流等、互いの郷土の理解を深めるための活動機会を提供します	青少年交流事業「出水市ツル交流」	教育支援課	A	A	・コロナ後での対面による交流のさらなる充実と成果のフィードバックの工夫を願う。 ・貴重な交流の機会であり、事業内容の充実と継続をお願いしたい。
プロンズ像友好釧路市八千代市少年少女スポーツ交歓大会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—					
ウ	釧路の子どもたちによるフォーラムや学習会等、全学的な取組を進めます	「釧路市子どもミーティング ～Let's THINK&ACT～」	教育支援課	A	A	・ネーミングの工夫は見られる。 ・世代間交流の大切な取組なので、今後も続けるべきである。	

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
4 青少年の健全育成	(3) 青少年リーダーの育成	ア 将来的な地域活動のリーダーを育成するため、青少年による学習会や研修会等を実施します	【再掲】チャレンジスクール	阿寒生涯学習課	A	A	・感染症を考慮し、一部中止となったのは残念であるが、今後、参加者増への取組を期待する。
		イ 青少年のボランティア活動や社会参加活動を促進するため、青少年が活躍できる場の確保に努めます	【再掲】青少年体験活動推進事業「ジュニアリーダーコース道東（教育局主催）」への派遣	教育支援課	-	-	
	ア 関係機関・団体と連携を深めながら、子どもたちへの的確な助言・指導等を行うなど、非行等の未然防止の取組を進めます	補導活動の推進	青少年育成センター	-	-	-	・支えている世代の高齢化が懸念される。 ・不審者情報については、警察・学校・補導員会が共有し、巡回活動の中で、声掛けを通じ注意喚起を行っている。「こども110番の家」「こども110番の店」等は補充し依頼してきた。また、有害環境浄化活動は道から依頼される調査票に従って、毎年7月から8月にかけてコンビニを含め100店舗以上の調査を行ってきた。店に対しても協力を頂けるよう依頼している。
		有害環境浄化活動の推進		-			
		釧路市青少年問題協議会	教育支援課	-			
	(4) 非行等の未然防止	イ ホームページ等の様々な媒体を通じ、非行等を未然に防ぐための情報提供と啓発に努めます	非行や不審者等の情報提供による啓発の推進	青少年育成センター	B	B	・情報発信の工夫、負の面だけではなく、心温まる情報も発信する工夫が望まれる。 ・釧路市のホームページに青少年育成センター事業一覧が記載されており、補導活動、ファミリーサポート、有害環境浄化等の活動が書かれている。また、不審者情報の提供や育成センターだよりのことが書かれている。
		ウ 「釧路市ファミリーサポート事業」等、悩みや問題を抱える子どもや親への相談・指導体制の充実を図ります	釧路市ファミリーサポート事業	青少年育成センター	A	A	・さまざまな悩みを抱える親子をサポートできる体制づくりをさらに進めてほしい。SNS等を活用した相談しやすい体制づくりを進めていただきたい。 ・家庭と学校との連携とファミリーサポート指導者等の支援指導者の増員や相談体制の充実を図ってほしい。
	【再掲】教育相談体制の充実	教育支援課	A				

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
1 多様な学びの場の提供	(1) ニーズにこたえる学習内容の充実	ア 多くの市民が、興味・関心を持って参加できる内容の講演会やイベントを開催します	エンジン02in釧路の開催	生涯学習課	A	A	・映像アーカイブ上映会の実施が有効と考える。 ・続くコロナ禍の中でも、安全対策をとりながら貴重な体験の場が提供できてよかった。
			博物館講演会	博物館	A		
			特別展・企画展の開催		A		
			巡回展「移動博物館」		A		
			映像アーカイブ上映会		—		
			生涯学習フェスティバル	生涯学習センター(生涯学習課)	A		
			季節行事	こども遊学館 (生涯学習課)	A		
			宇宙の日イベント		A		
			サイエンス屋台村		A		
			サイエンスショー		A		
			太陽観測会		A		
			天体観測会		A		
			企画展示事業		A		
			イ 釧路を訪れる外国人との交流を図るため、外国語やその国の文化等を知る講座や教室を開催します	市民学園講座「メッセージtoくしろ」	生涯学習センター(生涯学習課)		
		ウ 子どもたちが自ら学び考える力を育むため、図書館施設と学校図書館が連携した学校ブックフェスティバル事業を実施するなど、豊かな読書活動と多様な学習活動を推進します	図書館資料の充実	図書館 (生涯学習課)	A	A	・除籍を進めるとともに、図書の電子化の検討が必要。また、若者の読書対策が必要。 ・今後も引き続き、子どもたちの学習力の向上に必要な読書習慣の定着に努めていただきたい。
			図書館バスの運行		A		
			子ども読書活動の推進		A		
			図書館資料の提供		A		
			移動図書館「よむよむ」の運行	阿寒生涯学習課	A		
		ふれあい図書館資料の貸出	音別町ふれあい図書館(音別生涯学習課)	A			
		エ 夏休みや冬休み等における学習活動として、多くの子どもたちが興味・関心を持って参加できる講座の開発に努めます	まが玉を作ろう	博物館	—	A	・必要な感染対策をとりながら、これまでどおり実施・開催してきたことは評価できる。 ・遊学館で子ども無料バス等工夫が必要ではないか。
			子ども学習支援		A		
			ゴールデンウィークイベント	こども遊学館 (生涯学習課)	A		
			春休み企画		A		
夏休み企画	A						
冬休み企画	A						
各種イベントの実施	美術館		A				
オ 市民ニーズに対応するため、社会教育施設が持つ様々な機能を活かした学習の機会を提供します	学校教育への支援	博物館	A	A	・天体観測学習の年1～2回の実施や学習のあり方を検討してほしい。また、公民館事業の促進も必要。 ・天文教室の参加人数を増やしたい。さらなるPRが必要。		
	「総合的な学習の時間」プログラム	動物園	A				
	図書館行事「見学ツアー」	図書館 (生涯学習課)	A				
	釧路市中央図書館「調べ学習コンクール」		A				
	天体観測学習	こども遊学館 (生涯学習課)	—				
	サイエンスルーム事業		A				
	校外学習支援		A				
	出張天体観望会	A					
	公民館分館事業	阿寒生涯学習課	A				
	体験学習センター(こころみ)各種主催事業	音別町体験学習センター(音別生涯学習課)	A				
施設間の連携事業の実施	各文化施設	A					

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
1 多様な学びの場の提供	(2) 魅力ある講座の展開	ア 年齢や障がいの有無に関わらず、多くの市民が養や趣味の域を広げられる講座や教室を開催します	くしろ市民大学	生涯学習センター (生涯学習課)	A	A	「広報くしろ」等でのコマーシャルが必要ではないか。
			市民学園講座「いきいき女性講座」		A		
			社会教育講座	音別生涯学習課	—		
		イ シニア世代の人たちが、生きがいや目標を見つけれられる講座や教室を開催します	市民学園講座「まなぼとシニア講座(わくわくセカンドライフ)」	生涯学習センター (生涯学習課)	A	A	・シニア世代と呼ばれる方たちのニーズに内容があっているかを見定め、見直しをしながら充実に努めてほしい。「シルバー・音老」という言葉が今の対象の世代にマッチしているか。
			阿寒シルバー大学	阿寒生涯学習課	A		
			音別町高齢者学級「音老大学」	音別生涯学習課	—		
		ウ 知識を深化させるため、より専門的な内容の講座や教室を開催します	「生涯学習まちづくり出前講座」	生涯学習課	A	A	・P Rが必要である。
			博物館学芸員トーク	博物館	—		
			地産地消に役立つ料理の学習	生涯学習センター (生涯学習課)	A		
		エ 釧路の歴史や文化・自然・産業等を学べる内容の講座を開催します	郷土講座	図書館 (生涯学習課)	A	A	・市民として自分の暮らす土地を理解する大切な事業であり、各年代に向けての発信方法の工夫に努めてほしい。
			市民学園講座「釧路学教養講座」	生涯学習センター (生涯学習課)	A		
			市民学園講座「ライフアップ講座」	生涯学習センター (生涯学習課)	A		
			釧路産業史講座	博物館	—		
			化石・地質講座		—		
			学芸員展示解説		A		
		釧路歴史講座	博物館	A			
		オ 誰もが楽しく気軽に参加できる体験型の講座や教室を開催します	遊びんピック	こども遊学館 (生涯学習課)	A	A	・各事業が欠けることなく実施されたことは評価したい。
			サイエンステーブル		A		
			自然工作工房		A		
			工作遊び		A		
			科学工作会		A		
工作教室	A						
展示活用事業	A						
実験教室	A						
天文教室	A						
伝承遊び	A						
プラネタリウム通常投影会	A						
プラネタリウム特別投影会	A						
鑑賞会	A						
室内大型砂場遊び	A						
成人楽集	A						
【再掲】体験学習センター（こころみ）各種主催事業	音別町体験学習センター (音別生涯学習課)	A					

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント	
2 学びの場の環境の充実	ア	ホームページや「生涯学習ハンドブック」により、各施設の講座やイベント、目的にあった学習内容等、最新の情報をわかりやすく提供します	「広報くしろ(生涯学習がイト)」による情報提供	生涯学習課	A	A	・生涯学習ハンドブックの配付を促進してほしい。 ・さまざまな情報発信の形態が整ってきていると思う。今後は市民への活用についての一層の発信が必要ではないか。	
			「生涯学習ハンドブック」の作成・公開		B			
			【再掲】「生涯学習まちづくり出前講座」		A			
			こども遊学館の情報発信	こども遊学館(生涯学習課)	A			
			施設利用促進のための情報提供	文化振興財団(生涯学習課)	A			
	イ	生涯学習アドバイザーの配置により、生涯学習に関する相談が気軽にできる体制を整えます	生涯学習相談と情報提供	生涯学習センター(生涯学習課)	A	A	・事業数が少なく施策再編の検討が必要。	
	ウ	講座終了後のアンケート実施等、新たな市民ニーズの把握に努めるとともに、多様な媒体による最新の生涯学習情報を提供します	【再掲】「広報くしろ(生涯学習がイト)」による情報提供	生涯学習課	A	A	・アンケートにマンネリ化はないか。 ・今後も継続して、利用者要望を伝えやすく、市もニーズを反映しやすい形を考えてほしい。	
			【再掲】「生涯学習ハンドブック」の作成・公開		B			
			市民ニーズの把握	生涯学習センター(生涯学習課)	A			
			【再掲】施設利用促進のための情報提供	文化振興財団(生涯学習課)	A			
	(2) 施設・環境の整備	ア	いつでも、どこでも、だれでも、安心・安全に学習できる社会教育施設をめざし、計画的に整備を進めます	アイヌ文化映像コンテンツ制作	博物館	A	A	・市民文化会館の建て替えや移転を考えてほしい。 ・市民文化会館の老朽化に関しては継続した問題である。
				図書館施設の補修・更新	図書館(生涯学習課)	A		
				市民文化会館施設整備	市民文化会館(生涯学習課)	B		
				生涯学習センター施設整備	生涯学習センター(生涯学習課)	A		
				阿寒町公民館施設整備	阿寒生涯学習課	A		
社会教育施設の整備(音別地区)				音別生涯学習課	A			
各施設のAED設置と心肺蘇生法等の応急手当講習会の受講				各文化施設	A			
イ		地域における情報拠点施設として、釧路市中央図書館及び図書館関係施設の機能強化をめざし、資料やレファレンス※の充実を図り、多種多様な学習ニーズの対応に努めます	図書館ネットワークの推進	図書館(生涯学習課)	A	A		
			図書館の情報提供機能の充実		A			
			阿寒町公民館図書室資料の充実	阿寒生涯学習課	A			
		ふれあい図書館資料の充実	音別町ふれあい図書館(音別生涯学習課)	A				

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント	
3 成果を活かす 学びの場の 推進	(1) 人材発掘とその育成	ア 専門的指導者等、ボランティアを育成するための講座を開催します	図書館ボランティア育成	図書館 (生涯学習課)	A	A		
			ボランティア活動の学習	生涯学習センター (生涯学習課)	A			
			こども遊学館ボランティア研修	こども遊学館 (生涯学習課)	A			
		イ 釧路市こども遊学館等の社会教育施設と教育機関が連携を図り、学習活動支援のための担い手を育てる取組を進めます	こども関連施設・教育機関支援事業	こども遊学館 (生涯学習課)	A	A		
			高等教育機関支援		A			
			地域施設間連携事業		A			
	(2) 活かせる場の提供	ア 自身の趣味・特技、学習成果を発表できる場や、学習者同士が交流できる場の確保に努めます	特別展・私の博物館	博物館	A	A	・コロナ禍でも継続実施できた方法が、今後のさらなる充実に向けての方法になる。	
			博物館友の会との連携		A			
			こども遊学館ボランティア交流	こども遊学館 (生涯学習課)	A			
			【再掲】生涯学習フェスティバル	生涯学習センター (生涯学習課)	A			
		イ 講座や学習会等で身につけた学習成果を、ボランティア活動や地域貢献活動として実践できる場を提供します	こども遊学館読み聞かせボランティア「おはなし会」	こども遊学館 (生涯学習課)	A	A		コロナ禍でも継続実施できた方法が、今後のさらなる充実に向けての方法になる。
			ふれあい図書館「おはなし会」	音別町ふれあい図書館 (音別生涯学習課)	A			
【再掲】地域学校協働本部事業	教育支援課		A					

釧路市社会教育推進計画 評価結果表

基本方針Ⅲ 自然との共生と文化芸術の振興

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
1 豊かな自然を生かした活動の推進	(1) 豊かな自然環境の保護と啓発の取組	ア 釧路が持つ豊かな自然や動植物の現状・課題等の情報を内外へ広く発信し、自然環境の保護意識を醸成します	出前講座「動物園のお仕事」、「タンチョウ学び隊」	動物園	A	A	・感染防止対策の規制があるなか、適正に事業実施が行われている。
			動物園情報の発信	動物園	A	A	・SNSの活用法など、さらなる情報発信力に期待する。
		イ ホームページや「広報くしろ」等により、自然の活用方法やその効果等をわかりやすく紹介します	博物館情報の発信	博物館	A		
			ウ 国内外の関係機関との学术交流等を通して、希少動植物の種の保存や保護増殖に取り組みます	キタサンショウウオの保護・調査研究事業	博物館	A	A
		タンチョウ生息域外保全事業		動物園	A		
		野生タンチョウにおける感染症に関する調査事業			A		
		シマフクロウ生息域外保全事業			A		
	希少哺乳類の増殖事業	-					
	マリモの保護・調査研究事業	阿寒生涯学習課	A				
	(2) 多様な自然体験・学習機会の充実	ア 身近な自然とのふれあいを通した、様々な学習機会と内容の充実を図ります	自然観察会	博物館	A	A	
			春探湖畔冬のいきもの観察会		A		
			自然観察会	こども遊学館(生涯学習課)	A		
			化石発掘体験学習	阿寒生涯学習課	A		
		イ 自然や生きものと直接ふれあい、その関わり方や「いのち」の大切さを知るなど、他を思いやる「心の教育」を推進します	サマースクール	動物園	A	A	・他の事業を比較しても自然や生き物に直接ふれ合う機会が多くない。今後の事業拡充に期待する。
			こども動物園		A		
			【再掲】「総合的な学習の時間」プログラム		A		
ウ 釧路の特色ある風土や気候を生かした自然体験学習を提供します		【再掲】自然観察会	こども遊学館(生涯学習課)	A	B	釧路の特色ある風土、気候生かした取組というところでは、事業が多くあってもよいのではないかと。	
エ 自然の美しさ、厳しさ、素晴らしさを体験できる学習機会を提供します		【再掲】チャレンジスクール	阿寒生涯学習課	A	A		
オ 自然体験の専門的指導者や施設ガイド等のボランティアの確保に努めます		動物園ボランティア養成事業	動物園	A	A	・ボランティアとして活躍してもらうための施策が必要ではないかと。	
	天文指導員養成講座	こども遊学館(生涯学習課)	A				

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
文化・芸術活動の推進	(1) 芸術鑑賞機会の充実	ア ホームページや「広報くしろ」等により、芸術鑑賞に関する情報を広く発信します	所蔵作品等巡回展事業	美術館	A	A	・外国人向けのSNS活用法にさらなる工夫が必要。 ・特にMINIATURE LIFE展の入場者数は驚異的であり、美術館の存在を認識させる機会となった。
			観光客や長期滞在者へのPR	生涯学習課	A		
			外国語による案内表示	生涯学習施設	A		
		イ 市民の文化芸術の向上を図るため、広範な芸術を鑑賞できる機会の提供や支援を行います	特別展	美術館	A	A	
			常設展（グラ・コレ、プチ・コレ）		A		
			道展・釧路移動展		A		
			【再掲】所蔵作品等巡回展事業		A		
			文化振興助成	生涯学習課	A		
			道立釧路芸術館開催特別展の助成	A			
			芸術鑑賞事業	市民文化会館(生涯学習課)	A		
	(2) 多様な文化活動の推進	ア 市民の自主的な活動を支援し、成果発表や参加できる場の拡充に努めます	友好都市出水市文化交流事業	生涯学習課	A	A	・コロナ禍後の各文化団体活動を注視する必要がある。
			文化芸術団体の紹介		A		
			文化交流の推進		A		
			釧路市文化団体連絡協議会への支援		A		
			展覧会事業	文化振興財団(生涯学習課)	A		
			地域文化振興事業「発表機会提供事業」	市民文化会館(生涯学習課)	A		
			阿寒町総合芸術祭	阿寒生涯学習課	A		
			釧路市文化団体連絡協議会阿寒支部への支援		A		
			釧路市文化団体連絡協議会音別支部への支援	音別生涯学習課	A		
			音別町郷土芸能保存会活動への支援		A		
			音別町総合文化祭	実行委員会(音別生涯学習課)	A		
			釧路市障がい者芸術作品展	障がい福祉課	A		
			イ 地域や文化団体、学校が連携を図り、子どもたちが文化芸術にふれる機会の充実や活動へサポートを促進します	アートスクール事業	美術館		
各種講習会等開催助成	生涯学習課	A					
全国・全道大会派遣・開催助成		A					
学校での文化芸術活動の支援		A					
地域文化振興事業「少年少女の芸術活動支援」	市民文化会館(生涯学習課)	A					
芸術劇場の開催（阿寒地区）	阿寒生涯学習課	A					
芸術劇場の開催（音別地区）	音別生涯学習課	A					

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
2 文化・芸術活動の推進	(3) 地域・郷土文化の発展	ア 地域芸能等、郷土の文化・芸術の保存・伝承の取組を行います	釧路新書・叢書の発刊	生涯学習課	A	A	・郷土の文化・芸術の保存・伝承は種々の課題を抱えているが、引き続き支援を継続する必要がある。
			【再掲】学校での文化芸術活動の支援		A		
			文化芸術による地域振興のための情報収集		A		
			郷土史のマイクロフィルム化	図書館(生涯学習課)	A		
			所蔵資料展	阿寒生涯学習課	A		
			郷土資料所蔵室事業		A		
			郷土芸能の保存・伝承		A		
			阿寒郷土資料所蔵室移動展示		A		
			【再掲】音別町郷土芸能保存会活動への支援	音別生涯学習課	A		
			郷土芸能「路まつり音頭」の伝承活動		A		
			郷土資料の展示	音別町ふれあい図書館(音別生涯学習課)	A		
			学校給食	学校給食課	A		
		イ 地元芸術家や郷土作家、文化芸術団体等の創作活動の支援や顕彰を行います	釧路市文化賞・文化奨励賞	生涯学習課	A	A	・引き続き支援の継続が必要。
			郷土芸能保存活動への支援		A		
			郷土作家展	美術館(生涯学習課)	A		
ウ 郷土文学の発展のため、郷土文学作家の作品や資料の収集・保存・公開を行います	郷土作家資料の整備	生涯学習課	A	A	・今後のさらなる事業展開に期待する。		
	釧路地域の文学紹介		A				
	地域資料の公開		A				

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント		
文化財の保護とアイヌ文化の保存・継承	(1) 文化財に関する学習機会や情報の提供	ア 地域や学校において、文化財について興味・関心を持ち、学習できる機会の充実を図ります	【再掲】巡回展「移動博物館」	博物館	A	A	・ショッピングモールでの展示など、目に留まりやすい場所での開催は関心を引く絶好の機会である。		
			まちなか企画展		A				
		イ 市民が日常生活を通じて、文化財に親しみ、理解を深める活動の支援と情報の提供に努めます	「文化財マップ」の活用	生涯学習課	A	A		・文化財を知ってもらうため、さらなる方策に期待する。	
	(2) 文化財の保護と調査・研究	ア 文化財となっている希少動植物の増殖や、野生復帰を進めるための調査・研究を行い、その成果の公表および情報の発信に努めます	NPO法人「タンチョウ保護グループ」との共同調査・啓発活動 タンチョウの保護・調査研究事業 傷病タンチョウの保護・収容事業 希少鳥類の保護・増殖事業 キタサンショウウオの保護・調査研究事業 春採湖のヒブナの保護・調査研究事業	動物園	—	A	・「擦文文化」に焦点をあてた「まちなか企画展」と関連付けた「国史跡等探訪会」の事業展開に期待する。		
					—				
					—				
				博物館	A				
					A				
				阿寒生涯学習課	A				
					【再掲】マリモの保護・調査研究事業			阿寒生涯学習課	A
		イ 市民と協働して行う文化財調査・研究や体験学習を通じ、遺跡・史跡の整備・保存や活用について、意識の高揚を図ります	【再掲】夏休み親子土器作り教室 国史跡等探訪会 北斗遺跡復元住居補修等環境整備 国史跡釧路川流域チャシ跡群（ハルトルチャランケチャシ跡）整備 北斗竪穴まつり 竪穴住居屋根ふき体験	博物館	—	A		・市民との共同事業の継続を望む。	
					A				
					A				
					A				
					—				
					A				
		ウ 釧路市の貴重な文化財を自然災害等から守るため、関係機関との連携によりその保全に努めます	指定文化財の審議 【再掲】北斗遺跡復元住居補修等環境整備 【再掲】国史跡釧路川流域チャシ跡群（ハルトルチャランケチャシ跡）整備 文化財登録に向けての取り組み	博物館	生涯学習課	A			A
					博物館	A			
A									
A									
(3) アイヌ文化の保存と継承	ア 「アイヌ古式舞踊」等、アイヌ民族の伝統芸能の保存・継承のため、伝承活動を支援します	春採アイヌ古式舞踊釧路リムセ保存会助成 イオル再生事業の推進 高齢者コミュニティ活性化による文化知見の伝承・共有化事業 アイヌ音楽文化育成事業	生涯学習課	A	A	・今後のさらなる方策に期待する。			
				A					
				A					
				A					
				A					
	イ アイヌ語の伝承やムックリの創作活動等、アイヌ民族の歴史・文化への理解を深めるため、学校と連携し、出前授業を行うなど、学習機会の拡充に努めます	アイヌ関連授業への支援（アイヌの歴史や文化に関する学習プログラム）	教育支援課 生涯学習課	A	A		・持続的支援が必要。		
				A					
	ウ アイヌの伝統的生活空間（イオル）の再生に向けた事業を推進し、アイヌ文化の保存と伝承を図るとともに、理解を深めるための普及啓発に努めます	【再掲】イオル再生事業の推進	生涯学習課	A	A		・持続的支援が必要。		
				A					
				A					

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント
1 スポーツ活動を通じた心身の強化	(1) 学習機会と相談体制の充実	ア 運動に関する基礎技術や知識を習得し、運動意欲を高める講座・教室等を開催し、学習活動の活性化を図ります	ミニテニス審判養成講習会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A	A	・各事業が具体的な施策に沿って概ね目的を達成している。今後も内容や方法の一層の工夫を図り、事業の充実につなげてほしい。 ・一部の継続困難な事業はどうなるのか。継続の方向性を探してほしい。 ・コロナ禍であったが、ある程度の人数が参加して実施でき、目的が達成されたことを評価したい。
			ソフトバレーボール審判養成講習会		A		
			健康ウォーキング&ストレッチ		—		
			ママさんバレーボール審判養成講習会		A		
			クライミング検定会		A		
			クライミング技術講習会		A		
			イ 運動に関する相談サービス等、市民の多様なニーズに対応できる体制を整えます		スポーツ相談サービス		
	(2) 健康維持と体力向上の取組	ア 体力測定の実施等、市民が日常生活習慣をふりかえられる機会の拡充を図ります	軽スポーツエンジョイ教室	各施設指定管理者 (スポーツ課)	—	—	
			健康ウォーキング&ストレッチ		—		
			生活習慣に関する調査及び運動実践事業		健康推進課		
		イ だれもが気軽に参加できる基礎的な運動講座・教室等を開催し、個々の運動能力の向上を図ります	しなやかなボディピラティス	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A	A	・計画通りに実施できた事業について、概ね目的が達成できており、事業の定着化も期待できる。継続困難な事業については、実施の可否も含めて慎重に検討していただきたい。 ・今後とも、市民の健康意識向上を図った広報とともに、各事業により多くの受講者が増えるようにPRを工夫してほしい。
			やさしいフラダンス		A		
			夜間太極拳		A		
			リラックスヨガ		A		
			ナイトヨガ1部・2部		A		
			楽々！健康体操		A		
			夏休み(冬休み)みんなでラジオ体操		—		
			小学生かけっこ教室		A		
			スタイルアップレッスン「骨盤美人」		A		
			健康ウォーキング&ストレッチ		—		
			健康ストレッチ		A		
親子あそび	—						
水泳教室	A						
水中ウォーキング教室	A						
いきいき元気アップ教室	A						
エクストリーム55	A						
小学生アスレチック教室	A						
かんたん筋トレ&ロコモ教室	A						
Step美Body〜Step台で楽しくシェイプアップ〜	A						

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント			
2 生涯スポーツの推進と強化	(1) 参加機会の充実	ア スポーツへの参加機会の拡充を図るため、初心者が興味・関心を持てる教室を開催します	夜間ミニテニス	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A	A	・湿原の風アリーナ釧路の指定管理者の変更により、次年度以降の事業継続が困難となったものが多く、参加機会が少なくなることが懸念される。何らかの打開策を講じていただきたい。 ・各スケート教室については、「氷都くしろ」として大切な事業の一つと考える。これからも体制を整えて多くの受講者が満足できる事業にしてほしい。			
			年長さん体操教室		A					
			ミニバスケットボール教室		—					
			クライミング体験会		—					
			やってみよう！バドミントン		—					
			ジュニアソフトテニス教室		A					
			パークゴルフ初心者初級実践教室		A					
			小学生初心者スケート教室		A					
			年長さんスケート教室		A					
			年長さんからのアイスホッケー教室		A					
			ニュースポーツ無料体験		—					
			冬休みはじめてのスケート体験		A					
			フィギュアスケートワンポイントレッスン		—					
			男性の健康教室		—					
			夜間初心者リフトテニス教室		—					
			ポッチャ教室		A					
		イ 体を動かす楽しさや爽快感を実感し、継続してスポーツの継続意欲向上を図ります	社会体育指導員の派遣	スポーツ課	A	各施設指定管理者 (スポーツ課)		A	・実施できなかった事業については再開する方向で検討していただきたい。 ・コロナの影響で計画通り実施できなかった事業も多かったが、実施した事業への参加者も増加傾向にあり、継続性の高いことも評価したい。	
			ミニテニス	B						
			やさしいエアロ月曜コース	A						
			小学生体操教室	A						
			幼児アスレチック教室	—						
			ヒップポップ教室	—						
			インファントクラス	B						
			小学生水泳教室	各施設指定管理者(阿寒生涯学習課)	—					
			子ども水泳教室	音別生涯学習課	—					
			子どもスポーツ教室	—						
		ウ 「釧路湿原マラソン」等、気軽に参加できるイベントの内容充実に努めます	釧路湿原マラソン	実行委員会(スポーツ課)	A	各施設指定管理者 (スポーツ課)		A		・多くの市民が期待している事業でもあり、今後も内容充実に努めていただきたい。 ・湿原マラソン等コロナの感染状況を考慮し、その感染防止対策を講じながら実施し、成果を収めたことを評価したい。
			釧路市体育祭の開催	スポーツ課	A					
			阿寒ウルトラオリピック	阿寒生涯学習課	A					
			湿原の風アリーナ釧路感謝祭	—						
			サイクルスポーツ大会	—						
			サマーキッズスクール	—						
			新春スポーツ無料開放DAY	—						
ウインターキッズスクール	B									
湿原の風アリーナ釧路OPEN記念スポーツDay	—									
エ 高齢者や障がい者が安心して参加できるスポーツの機会と場の確保に努めます	介護予防指導	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A	A	・より多くの市民に参加していただけるよう、周知の方法等も工夫していただきたい。 ・高齢者や障がい者の健康増進のための運動・スポーツを楽しむ機会を提供し、スポーツ人口の拡大につなげてほしい。					
	高齢者サークル指導		A							
	ミニテニス体験会		—							
	シニア軽スポーツ教室		音別生涯学習課			—				
	釧路市身体障がい者スポーツ大会		—							
くしろパラスポフェスタ	障がい福祉課	—								

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント	
2 生涯スポーツの推進と強化	ア	あらゆる年齢層が多種目のスポーツを楽しめる総合型地域スポーツクラブの推進を図り、スポーツによる地域一体感の醸成と非常時にも支え合える地域コミュニティの維持・再生を促進します	総合型地域スポーツクラブの育成	スポーツ課	B	A	・コロナ禍で一部実施できなかった事業については、今後の再開を期待している。 ・小・中学生（部活動）の放課後活動の受け皿となり、地域の交流の場となるような組織化を進めてほしい。	
			広域スポーツセンター機能の充実		A			
			総合型地域スポーツクラブの育成（阿寒地区）	阿寒生涯学習課	A			
	(2) 地域スポーツ活動の活性化	イ	市民親善フロアカーリング大会や軽スポーツ大会等、地域間や参加者同士の交流を深める場の提供に努めます	市民親善フロアカーリング大会	スポーツ課	A	A	・地域のさらなる活性化に向けて、スポーツの果たす役割をふまえて、今後も事業を継続していただきたい。 ・参加者も多く、スポーツを通して交流を深める機会ともなっているので、継続実施しスポーツ人口の増加を期待したい。
				地域スポーツ大会の開催		A		
				市長杯パークゴルフ大会	各施設指定管理者（スポーツ課）	A		
				理事長杯争奪ソフトボール大会		A		
				釧路市スポーツ協会阿寒支部主催事業	阿寒生涯学習課	A		
				軽スポーツ大会	音別生涯学習課	A		
				ミニバレーボール大会		A		
	音別町内対抗競技大会	スポーツ協会音別支部（音別生涯学習課）	A					
	ウ	親子で参加できる教室や、異世代が交流できる内容のイベントを開催するなど、スポーツへの参加機会の拡充を図ります	親子de一緒にバドミントン	各施設指定管理者（スポーツ課）	A	A	・音別地区の事業については、概ね目的が達成されており、今後も事業の継続と充実を期待したい。 ・スポーツを通して、親子・異世代交流を図る意義は大いなので、新規事業の創設やPRを工夫して参加者増を図ってほしい。	
			親子deクライミング		A			
			親子スケート教室	音別生涯学習課	A			
			ファミリースポーツ交流会		A			
(3) 特色あるスポーツ活動の推進	ア	釧路の気候風土を活かした、特色あるスポーツ活動を推進します	市長杯長靴アイスホッケーチャンピオンズ大会	各施設指定管理者（スポーツ課）	-	A	・冬季スポーツに親しむ機会として、是非継続していただきたい。	
			カーリング大会		A			
			子どもカーリング教室	音別生涯学習課	-			
	イ	生涯スポーツの活性化を図るため、誰でも気軽に参加できる軽スポーツやニュースポーツの普及に努めます	ニュースポーツの普及・開発	スポーツ課	A	A	・今後も継続的に普及・開発のための協議を続けていただきたい。 ・これからも協議を続け、軽スポーツの開発に努めてほしい。	

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント	
3 競技スポーツの振興	(1) 競技力の向上	ア 全道・全国・国際大会等で活躍する選手を育成するため、幼少時から計画的な専門的指導を受けられる環境を整え、競技力の向上を図ります	JFAなでしこひろばin湿原の風アリーナ釧路	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A	A	・専門的な指導を受けられることは、競技者にとって貴重な経験であり、是非継続的に実施できるよう調整していただきたい。 ・選手の競技力の向上を図る意義ある事業であり、継続して実施してほしい。	
			トップスポーツ技術講習会		A			
			スピードスケーティングスクール		A			
			ミニテニス技術講習会		A			
			いばつか北海道小学生バスケボールクリニック		A			
		イ 全道・全国・国際大会等で活躍する選手を育成するため、各競技の大会を積極的に開催し、競技力の向上を図ります	全日本少年アイスホッケー大会(中学生・男子の部)	実行委員会(スポーツ課)	A	A		・各競技団体との調整により、事業の安定的な継続と、内容の一層の充実を図ってほしい。 ・八千代市との交流再開については、関係団体との諸調整を十分に図っていただきたい。 ・コロナ禍、感染対策を取りながら各競技大会が開催できたことは、選手の競技力向上とともに、スポーツへの意欲向上につながり評価したい。
			理事長杯U-10フットサルフェスティバル	A				
			市長杯少年柔道大会	A				
			理事長杯全道ミニテニスフェスティバル	A				
			理事長杯釧路地区小学生バレーボール大会	A				
	ウ 地元優秀スポーツ選手の顕彰を行い、競技スポーツの意識の向上に努めます	理事長杯U-10ミニバスケットボール大会	各施設指定管理者 (スポーツ課)	A	A	・市民並びに釧路市出身者の中から表彰対象となるような活躍がなされることを期待したい。		
		釧根小学生陸上競技大会兼北海道小学生陸上競技記録会		A				
		理事長杯U-9サッカーフェスティバル		A				
		市長杯少年アイスホッケー大会		A				
		釧路市少年剣道大会		A				
	(2) スポーツ少年団の育成	ア 地域や学校に働きかけるなど、スポーツ少年団や団員を増やす取組を行います	スポーツ少年団への加入促進	スポーツ協会 (スポーツ課)	B	A	・少子化に伴い、少年団への加入促進に対しては諸々の課題もあると思われる。競技人口に見合った団体数に調整する等の働きかけや合同での出場が可能となる大会運営など、工夫も必要と考える。 ・イベントや広報の仕方を工夫しながらスポーツ少年団員の拡充を図っていることは評価したい。	
			冬の子どもスポーツフェスティバル	阿寒生涯学習課	A			
		イ スポーツ少年団の活性化を図るため、スポーツ少年団員同士の交流を深める様々な事業を展開します	釧路市スポーツ少年団スポーツ交流会	スポーツ協会 (スポーツ課)	A	A	・少年団同士の交流を目的とした事業は、概ね目的を果たしているようなので、今後も工夫しながら継続していただきたい。 ・地域の児童・生徒のスポーツ活動を支える組織として優れた指導者の確保や団員の交流を進める等の活動を通してスポーツ振興に努めてほしい。	
			釧路市・釧路管内スポーツ少年団ジュニアリーダースクール		A			
			日独スポーツ少年団同時交流派遣		—			
少年団種目別交流大会			A					
スポーツ少年団体力テスト会			A					
【再掲】冬の子どもスポーツフェスティバル			阿寒生涯学習課		A			
ア 全道・全国・国際大会やスポーツ合宿等を積極的に誘致し、地元選手の競技力向上を図ります		各種大会の誘致活動	スポーツ課	A	A	・大会や合宿の誘致が地元選手の競技力向上に果たす役割は大きい。今後も工夫しながら継続していただきたい。 ・大会や合宿に来た選手の姿は、地元スポーツ選手の刺激となるとともに、指導していただくことで競技力の向上につながるため、今後の誘致にも期待したい。		
		合宿誘致活動		A				
(3) 競技スポーツ活動への支援	イ 全道・全国・国際大会に出場する小中高校生選手に対し派遣助成を行うなどの支援を行います	全道・全国大会等派遣助成	スポーツ課	A	A	・各種上位大会への派遣助成は、競技振興のためにもとても意義深い。今後も継続していただきたい。 ・派遣助成、開催助成は出場者や開催団体に大きな支えとなるので、参加しやすい、開催しやすい助成をお願いしたい。		
	ウ 地元で開催する全道・全国・国際大会等への開催助成を行います	全道・全国大会等開催助成	スポーツ課	A	A	・地元で大規模な大会を開催するには助成制度は欠かせない。競技力向上や活性化のためにも是非継続していただきたい。		
	エ 各種競技団体が主催する研修会・講習会等の開催への支援を行います	競技団体スポーツ講習会開催助成	スポーツ課	A	A	・研修会や講習会等の開催支援があることで内容面の拡充を図ることができる。より多くの活用を期待したい。		

基本方針	施策の方向	具体的な施策	各事業名	主管課	行政評価	委員評価	社会教育委員コメント	
4 スポーツ振興のための基盤整備	(1) スポーツ施設の充実	既存スポーツ施設の長寿名化及び有効活用を計画的に推進し、安心・安全で快適な施設の充実に努めます	柳町アイスホッケー場の整備	スポーツ課	A	A	・各施設の整備が計画的に進められ、有効活用が図られている。 ・老朽化が進んでいる施設については、安全確保のための整備を計画的に進めていただきたい。 ・施設・設備の整備が計画的に行われており、有効に活用されている。老朽化施設の早期改修を含めて継続してほしい。	
			スポーツ施設における煙突用断熱材(アスベスト)調査		A			
			鳥取温水プールの整備		A			
			湿原の風アリーナ釧路の整備		A			
			釧路市民テニスコートの整備		A			
			パークゴルフ場の整備		A			
			釧路アイスアリーナの整備		A			
			釧路市民陸上競技場の整備		A			
			釧路市民ソフトボール場の整備		-			
			阿寒町総合運動施設の整備		阿寒生涯学習課			A
			音別町運動施設の整備	音別生涯学習課	B			
	イ	地域におけるスポーツ活動の拠点として、小中学校の体育館・グラウンドの有効活用を図ります	学校体育施設の開放	スポーツ課	A	A	・学校体育施設を有効活用し、地域住民がスポーツに親しむ場を提供できている。 ・学校事情や施設の事情等をふまえた上で、継続していただきたい。 ・学校開放は、地域スポーツ活動の拠点として大いに貢献している。活動しやすい条件整備を継続してほしい。	
			学校体育施設の開放(阿寒地区)	阿寒生涯学習課	-			
	ウ	競技者の安全を確保するため、スポーツ活動時における不測の事態に備え、施設における救急体制の整備に努めます	スポーツ施設におけるAEDの整備	スポーツ課	A	A	・万が一に備えたマニュアルや必要物品の整備は欠かすことのできない要素である。 ・関係団体や施設、利用者の声にも十分耳を傾け、適宜見直しを図っていただきたい。 ・安全・安心にスポーツ活動ができる施設となるよう、今後も施設整備や体制強化をお願いしたい。	
			(スポーツ施設指導員対象)救命救急法講習会の実施		A			
			スポーツ施設におけるAEDの整備	阿寒生涯学習課	A			
	(2) 指導者の養成とボランティアの確保	ア	地域での身近なスポーツ活動の推進や学校での部活動を支援するための指導者の養成を図ります	地域スポーツリーダーの養成	スポーツ課	A	A	・学校部活動の地域移行も踏まえて、指導者の育成及び資質向上は大切な営みである。 ・関係各所と調整を図りながら指導者の育成、確保のための道筋を整えてほしい。 ・地域スポーツ振興のため、拠点となる場・施設、推進する優れたスポーツリーダーや指導者の確保が必要。また、講習会等の充実も図ってほしい。
				地域スポーツリーダー研修会		A		
				釧路市地域スポーツリーダー協議会		A		
				スポーツ指導員「リーダーバンク」の養成と確保・活用		B		
		イ	適正なスポーツ倫理を身につけた専門的指導者の養成を図るため、関係団体と連携し、各種研修会や講演会等の開催を促進します	スポーツ推進委員協議会	スポーツ課	A	A	・さまざまな立場での指導者が多くなってきている中で、指導者には適正なスポーツ倫理を身に付けていただくため、必要に応じ講習会や研修会を是非開催してほしい。 ・各研修会・講習会を開催し、指導者やボランティアの確保・養成に努めていることは評価したい。
				スポーツ少年団指導者協議会運営委員会	スポーツ協会(スポーツ課)	A		
				スポーツ少年団・母集団交流研修会	-			
				スポーツ少年団母集団・指導者研修会	-			
スポーツリーダー養成講習会・スポーツ少年団認定員養成講習会				-				
ウ		市民ボランティアの参画によるスポーツ大会を開催するため、関係団体との連携を強化します	市民協働型事業	スポーツ課	A	A	・湿原マラソンの開催は釧路市の地域振興としても果たす役割は大きい。 ・多くのボランティアが大会運営を支えていることに対しても大いに評価したい。 ・スポーツ大会におけるボランティアの活動が大会運営に大きく貢献していることが分かった。今後もボランティアの確保・養成に努めてほしい。	
(3) スポーツに関する情報提供の充実	ア	各種施設の利用状況や講座・イベントの開催等、ホームページや「広報くしろ」等で最新の情報をわかりやすく提供します	「広報くしろ」による講座・イベント等の情報提供	スポーツ課	A	A	・広報やホームページ等による情報提供、市民への周知が活発に行われている。今後も継続していただきたい。 ・多様な方法での情報発信や内容の工夫によって、多くの市民が情報をキャッチでき、スポーツをする機会が増えていくことを期待したい。	
			「市P連だより」による講座・イベント等の情報提供		A			
			ホームページによる施設等の情報公開①	各施設指定管理者(スポーツ課)	A			
			ホームページによる施設等の情報公開②		A			
			ホームページによる施設等の情報公開③		A			
			スポーツ振興財団機関誌「YELL」の発行		A			
	イ	年齢や体力に応じた、スポーツ医・科学に基づくトレーニング方法等の情報をわかりやすく発信します	湿原の風アリーナ釧路トレーニング室マンツーマン指導	各施設指定管理者(スポーツ課)	A	A	・今後も事業が継続可能なかどうか心配である。	
ウ	アンチドーピングに関する知識を提供します	※適宜情報誌等で情報提供する	スポーツ課		-			